

(別紙4(2))

事業所名: グループホーム小牧白寿苑

目標達成計画

作成日: 令和3年11月24日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	51	コロナ渦において入居者は家族と対面での面会が出来ず、寂しく思われている。	以前のように好きな時に面会が出来るように体制を整える。	パソコンを利用したりリモート面会を実施することで対面での面会が可能となり、それが継続できるよう体制を整えていく。	12ヶ月
2	19 49	コロナ渦において入居者は外出が出来ず、徘徊や帰宅願望が増えている。	少しでも外出気分を味わっていただく。	屋上に散歩に行き外気を味わっていただいたり、当苑の公用車でドライブに出かけ、季節の風景を感じていただく機会を作る。	12ヶ月
3	48	屋内で過ごす時間が増え、季節感を感じていただく機会が減っている。	施設内でも行事を通して季節を感じていただく。	旬の食材で作られた行事食を提供したり、時季にあったおやつ作り、レクリエーションを実施するなど、季節を感じていただくイベントを定期的に企画する。	12ヶ月
4	25 48	フロアでテレビやDVDなどをみて過ごされる時間が多い。	日常生活の中で役割を持っていただく。	シーツ交換、床掃除、洗濯物たたみ、食事の準備や後片付けなど、生活の中で役割を持っていただく。	12ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。